

## FUKOホース用無機系注入材

# ピタシール#100

ピタシール#100は、コンクリート打継ぎ部処理工法「FUKOノンジョイントシステム」におけるFUKOホース注入用に開発した無機系注入材です。本商品はプレミックスタイプですので、現場では所定量の水を加えて練混ぜるだけで、常に品質の安定した注入材が得られます。

### 特徴

1. ポンプ圧送性および充填性に優れ、加圧による材料分離がありません。
2. 打継ぎ部における力学特性および止水性の改善ができます。
3. 可使用時間が比較的長く、ブリーディングがありません。
4. 適度の膨張が得られます。
5. 鉄筋を腐食させる有害量の塩化物を含んでおりません。
6. 施工管理が簡単です。

### 用途

1. 逆打ち(逆巻き)施工に「FUKOノンジョイントシステム」を使用する場合のFUKOホース用注入材。
2. その他注入用セメントグラウト。

### 使用方法

1. ピタシール#100はプレックス製品ですので、使用時に所定量の水のみを加え、グラウトミキサまたは電動式ハンドミキサで均一に練混ぜてから使用してください。
2. 使用水量は、材料温度、気温およびミキサの性能等によって多少変動します。所定のコンシステンシーが得られるように試験練りを行って決定してください。
3. 1袋の練上がり量は、約13ℓとなります。

### 標準調(配)合

標準配合		コンシステンシーの範囲 (J14ロート・砂)	1袋当りの 練り上がり量	ピタシール#100 1m <sup>3</sup> の使用量	可使用時間
ピタシール#100	練混ぜ水量				
20kg (1袋)	7.0kg	3~6	13ℓ	77袋	60分

※練混ぜ水量の範囲：6.4~7.4kg/1袋

### 包装形態

20kg 防湿袋詰

## 一般物性試験結果

配合 (kg)		練上り 温度 (°C)	コンシ ステンシー J14ロート (秒)	養生 温度 (°C)	ブリーディ ング率 (%)	膨 張 収縮率 (%)	凝結時間 (hr・min)		圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )				静弾性係数 (×10 <sup>4</sup> N/mm <sup>2</sup> )	
ピタシール #100	水						始発	終結	1日	3日	7日	28日	7日	28日
20	7.0	21	3.3	5	0	+0.42	15-45	17-45	—	14.2	37.4	57.4	—	—
				20	0	+1.12	12-00	13-45	21.6	42.4	50.8	72.4	1.6	1.9
				30	0	+0.56	10-00	11-00	27.6	42.9	52.9	67.1	—	—

1. コンシステンシー試験：JSCE-F541に準じた。
2. ブリーディング試験：JIS A 1123に準じた。
3. 膨張収縮率試験：JSCE-F542に準じた。
4. 凝結時間試験：JIS A 1147に準じた。
5. 圧縮強度試験：JIS A 1108に準じた。
6. 静弾性係数試験：JSCE-G502に準じた。

## 使用上の注意事項

1. 本商品はセメントと同様に取り扱い、袋単位で使用してください。破袋または一度開封して放置されたものは使用しないでください。
2. 練混ぜ水は、飲料水またはこれに準じるものを使用し、使用水量は、試験練りを行って決定してください。
3. アルミニウム製の羽根のミキサーを使用すると、アルミ部材が摩耗し、施工後にモルタルが異常膨張する場合がありますので使用しないでください。
4. 充填中は必ず充填状況の確認をすると共に、充填後は湿潤養生を行ってください。
5. 練混ぜ温度は、5～35℃の範囲としてください。夏場など施工箇所が高温である場合には、本製品をできるだけ気温の低い所に保管し、あらかじめ冷却した練混ぜ水を使用して、練上がり温度をなるべく低くするようにしてください。
6. 圧縮強度試験用の供試体は、採取後直ちに水分蒸発防止のためラップ養生を行い、直射日光や風等の影響を防ぐために容器等に保管し、振動や転倒を受けない場所で初期養生を行ってください。脱枠後の養生は標準養生を基本としてください。
7. 高温時には、施工箇所に直射日光が当たらないように養生してください。
8. 本製品の保管には、雨露等がかからず湿気の少ない場所を選び、パレット等を敷いて床面から離れた状態でビニールシート等により覆ってください。
9. 本カタログに記載以外の用途に使用される場合は、ご使用者側にて調査検討の上、ご不明な点は弊社までご相談ください。よろしくお願い致します。

## 安全上の留意事項

- 本商品はカタログに記載されている方法でご使用ください。
- 本商品はセメントと同様にアルカリ性を示します。使用の際は眼・鼻・皮膚および衣類に触れぬよう保護具（ゴム手袋、保護眼鏡、マスク等）を着用の上ご使用ください。
- 誤って眼に入った場合は、直ちに清水で十分洗浄した後、医師の治療を受けてください。
- 作業後は手洗い、うがいをしてください。

販売元



**シンエイマスター株式会社**

Shinei Master Co., Ltd.

本 社 〒183-0033 東京都府中市分梅町 2-32-6 マジックビル 1F  
TEL. 042-335-1430 FAX. 042-335-1434

製造元



**太平洋マテリアル株式会社**

※本商品の仕様は予告なしに変更することがありますのでご了承願います。

※本カタログに記載された数値等は弊社の実験結果に基づくものであり、各種条件により実際の現場結果を保証するものではありません。